

令和4年度「診療所薬剤部門の現状調査」
一般社団法人 日本病院薬剤師会 診療所委員会

貴 施 設 名 ()
薬剤部門長氏名・肩書 ()
記入者 氏 名・肩書 ()
電 話 番 号 ()
メールアドレス ()

<目 次>

A.	基本情報	P.2～
B.	診療報酬算定実績	P.4～
C.	診療全般、診療所業務全般	P.6～
D.	多職種連携による治療管理	P.7～
E.	外来・在宅医療	P.7～
F.	介護関連	P.11～
G.	その他	P.11～
H.	入院医療	P.13～

●調査にご協力いただきご施設の皆様へ

「診療所薬剤部門の現状調査」にご協力をいただきありがとうございます。

特に指定がある場合を除き、令和5年2月1日の状況を回答してください。

また、集計の関係上、「A.基本情報」は必ずご回答いただきますよう、お願いいたします。

「B. 診療報酬算定実績」～「F. 介護関連」については、各施設の実施状況に応じて、回答してください。

●無床診療所の皆様へ

「H. 入院医療」については、回答いただく必要はございません。

A. 基本情報

1. 施設区分

a. 該当するもの1つにチェックをし、有床の場合は詳細を記入してください

(1) 無床

(2) 有床 → 病床数 () 床 (うち、療養病床 あり なし)
1日平均在院患者数 () 名

b. 在宅療養支援診療所の施設基準に係る届出状況についていずれかにチェックをつけてください

(1) 届け出ている

(2) 届け出していない

2. 対象患者

該当するもの1つにチェックをつけてください

(注：透析患者のみ等、疾病により対象患者が特定される場合には、一般患者として回答してください)

(1) 一般患者

(2) 特定の患者(従業員とその家族、学校関係者、受刑者、老健内医務室等)

(3) 特定患者が主だが一般患者も受け入れている

(4) その他()

3. 職員数

a 薬剤師数を記入してください。該当のない場合は0(ゼロ)と記入ください

(1) 常勤()人

(2) 非常勤^{*1}()人 →(常勤換算)^{*2}()人

b 医師数を記入してください

(1) 常勤()人

(2) 非常勤^{*1}()人 →(常勤換算)^{*2}()人

*1「非常勤」とは、雇用形態(有期・無期雇用等)に関わらず、貴施設が定める通常の労働者の所定労働時間より短い職員。産前産後休業、育児休業、介護休業等を取得し、所定労働時間が短い職員は「非常勤」としてください。

*2 常勤換算は 1週間の実質勤務時間を通常の労働者の1週間の所定労働時間で除し、小数点以下2桁まで記入ください。

(例)1日4時間、週4日勤務の非常勤2人、通常の労働者の1週間の所定労働時間37.5時間の場合

: $\{(4 \times 4) \div 37.5\} \times 2 = 0.853 \rightarrow 0.85$ 人

4. 処方箋枚数等

2月1か月の処方箋枚数を記入してください。該当のない場合は0(ゼロ)と記入ください

(1) 外来処方箋(院内)枚数 () 枚/月

(2) 外来処方箋(院外)枚数 () 枚/月 院外処方箋発行率 () %

(3) 外来注射処方箋枚数 () 枚/月

(4) 入院処方箋枚数 () 枚/月

(5) 入院注射処方箋枚数 () 枚/月

5. 開設主体

該当するもの1つにチェックをつけてください

- (1) 国・自治体（厚生労働省, (独)国立病院機構, 国立大学法人, (独)労働者健康安全機構, 都道府県, 市町村, 一部事務組合, 公立大学法人)
- (2) 公的(日本赤十字社, 済生会, 北海道社会事業協会, 厚生連, 地域医療機能推進機構)
- (3) 社会保険関係団体(全国社会保険協会連合会, 厚生年金事業振興団, 船員保険会, 健康保険組合, 共済組合, 国民健康保険組合, 国家公務員共済組合連合会)
- (4) 医療法人(社団、財団特定等)
- (5) 個人
- (6) その他（私立学校法人, 社会福祉法人, 医療生協, 会社 等）

6. 診療科

貴施設の診療科について、該当するものすべてにチェックをつけてください

- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| (1) <input type="checkbox"/> 内科 | (2) <input type="checkbox"/> 外科 | (3) <input type="checkbox"/> 整形外科 | (4) <input type="checkbox"/> 麻酔科 |
| (5) <input type="checkbox"/> 皮膚科 | (6) <input type="checkbox"/> 小児科 | (7) <input type="checkbox"/> 眼科 | (8) <input type="checkbox"/> 耳鼻咽喉科 |
| (9) <input type="checkbox"/> 産婦人科 | (10) <input type="checkbox"/> 精神科 | (11) <input type="checkbox"/> 神経科 | (12) <input type="checkbox"/> 泌尿器科 |
| (13) <input type="checkbox"/> その他（ | ） | | |

7. 医療安全体制

該当する職種1つにチェックをつけてください

- | | | | | |
|---------------------|------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
| a 医療安全管理責任者 | (1) <input type="radio"/> 医師(歯科医師) | (2) <input type="radio"/> 薬剤師 | (3) <input type="radio"/> 看護師 | (4) <input type="radio"/> その他() |
| b 医薬品安全管理責任者 | (1) <input type="radio"/> 医師(歯科医師) | (2) <input type="radio"/> 薬剤師 | (3) <input type="radio"/> 看護師 | (4) <input type="radio"/> その他() |

B. 診療報酬算定実績 (調剤料、調剤技術基本料は含みません)

算定実績を伴わない業務を実施されているご施設は、「C. 外来・在宅医療」以降にお進みください

8. 薬剤師が関連しうる診療報酬の算定実績

a 2月1か月に算定した項目すべてにチェックをつけてください

- (1) 薬剤総合評価調整管理料
- (2) 薬剤総合評価調整管理料 連携管理加算
- (3) 向精神薬調整連携加算
- (4) 外来後発医薬品使用体制加算1 (シェア90%以上)
- (5) 外来後発医薬品使用体制加算2 (シェア85%以上)
- (6) 外来後発医薬品使用体制加算3 (シェア75%以上)
- (7) 外来化学療法加算1(1)
- (8) 外来化学療法加算1(2)
- (9) 外来化学療法加算2(1)
- (10) 外来化学療法加算2(2)
- (11) 外来化学療法加算 バイオ後続品導入初期加算
- (12) がん患者指導管理料ハ
- (13) 外来緩和ケア管理料
- (14) 外来腫瘍化学療法診療料1 イ
- (15) 外来腫瘍化学療法診療料1 ロ
- (16) 外来腫瘍化学療法診療料2 イ
- (17) 外来腫瘍化学療法診療料2 ロ
- (18) 外来腫瘍化学療法診療料 小児加算
- (19) 外来腫瘍化学療法診療料 連携充実加算
- (20) 外来腫瘍化学療法診療料 バイオ後続品導入初期加算
- (21) 喘息治療管理料1
- (22) 喘息治療管理料2
- (23) 糖尿病透析予防管理指導料
- (24) 二次性骨折予防継続管理料1
- (25) 二次性骨折予防継続管理料2
- (26) 二次性骨折予防継続管理料3
- (27) 地域包括診療料
- (28) 地域包括診療加算
- (29) 薬剤適正使用連携加算
- (30) 在宅患者訪問薬剤管理指導料1
- (31) 在宅患者訪問薬剤管理指導料2

- (32) 在宅患者訪問薬剤管理指導料 3
- (33) 在宅患者訪問薬剤管理指導料 麻薬管理加算
- (34) 在宅患者訪問薬剤管理指導料 乳幼児加算
- (35) 居宅療養管理指導（薬剤師が行う場合）
- (36) 退院時共同指導料1（退院後の在宅療養を担う在宅診療所）
- (37) 無菌製剤処理料1 イ
- (38) 無菌製剤処理料1 ロ
- (39) 無菌製剤処理料2
- (40) 外来感染対策向上加算
- (41) 感染対策向上加算3
- (42) 感染対策向上加算 連携強化加算（加算2又は3の保険医療機関）
- (43) 感染対策向上加算 サーベイランス強化加算
（加算2又は3の保険医療機関）
- (44) 医療安全対策加算1
- (45) 医療安全対策加算2
- (46) 医療安全対策地域連携加算1
- (47) 医療安全対策地域連携加算2
- (48) 患者サポート体制充実加算
- (49) 入院時支援加算
- (50) 薬剤管理指導料1
- (51) 薬剤管理指導料2
- (52) 薬剤管理指導料 麻薬管理指導加算
- (53) 退院時薬剤情報管理指導料
- (54) 退院時薬剤情報連携加算
- (55) 退院時共同指導料2（当該患者が入院している保険医療機関）
- (56) 薬剤総合評価調整加算
- (57) 薬剤調整加算
- (58) 後発医薬品使用体制加算1（入院：シェア90%以上）
- (59) 後発医薬品使用体制加算2（入院：シェア85%以上）
- (60) 後発医薬品使用体制加算3（入院：シェア75%以上）

C. 診療全般、診療所業務全般

9. 貴施設において以下の項目のうち薬剤師が関与・実施しているものはどれですか

a	以下の業務への薬剤師の関わりについて、 <u>該当する実施状況</u> にチェックをつけてください	実施している			実施していない
		かなり	よ く	時 々	
	実施状況の判断基準の目安 → 〔 かなり：8割以上 よ く：5割以上 時 々：5割未満 〕				
(1)	薬品管理（発注、在庫管理、マスタ管理等）	○	○	○	○
(2)	医療安全・医薬品安全管理 （他職種との連携、指導、研修の実施、管理体制への関与等）	○	○	○	○
(3)	院内感染対策（他職種との連携、指導、研修の実施、管理体制への関与等）	○	○	○	○
医薬品情報管理	(4) 医薬品の有効性・安全性情報の収集、管理	○	○	○	○
	(5) 医療スタッフへの助言や相談への応需等	○	○	○	○
	(6) 採用薬の検討・見直し等への提案	○	○	○	○
(7)	治験の実施に関連する業務	○	○	○	○
(8)	放射性医薬品の取扱いに関連する業務	○	○	○	○
(9)	健康管理業務としての生活習慣病の重症化予防対策（禁煙指導等を含む）	○	○	○	○
(10)	予防接種、健診（検診）等における薬品適正使用管理	○	○	○	○
(11)	患者や家族の健康管理・医療相談等	○	○	○	○
(12)	患者教育、地域住民等への啓発等 （治療教室の開催、パンフレット作成配布等）	○	○	○	○
(13)	教育・研究（研修学生、医療従事者への講義、指導等を含む）	○	○	○	○
(14)	経営・管理への参画（事務管理、会議、委員会への出席等を含む）	○	○	○	○
(15)	休日夜間急患対応（日当直、オンコール等）	○	○	○	○
(16)	その他（ ）	○	○	○	○

D. 多職種連携による治療管理

10. 以下の治療管理に薬剤師として関わっていますか

(入院・外来・在宅等は問いません)

※スタッフ間で十分コミュニケーションがとれていることが前提となります

a 該当するものすべてにチェックをつけてください

- | | |
|---|---|
| (1) <input type="checkbox"/> 院内感染・感染制御 | (2) <input type="checkbox"/> NST (栄養サポート) |
| (3) <input type="checkbox"/> 緩和ケア | (4) <input type="checkbox"/> 褥瘡対策 |
| (5) <input type="checkbox"/> がん・化学療法 | (6) <input type="checkbox"/> 周術期管理 |
| (7) <input type="checkbox"/> 糖尿病療養指導・透析予防 | (8) <input type="checkbox"/> 腎臓病・透析ケア |
| (9) <input type="checkbox"/> 喘息管理・呼吸サポート | (10) <input type="checkbox"/> 禁煙サポート |
| (11) <input type="checkbox"/> 妊産婦・授乳婦サポート | (12) <input type="checkbox"/> 精神科リエゾン |
| (13) <input type="checkbox"/> その他 () | |

E. 外来・在宅医療

11. 貴施設では、入院外の一般診療

○1:行っている

a,bの質問に回答してください

(外来・在宅)を行っていますか

○2:行っていない

設問16へ進んでください

a 処方対応について該当するもの1つにチェックをつけてください

- (1) 院内 (2) 院外 (3) 院内および院外 (4) 処方なし

b 以下の各業務への薬剤師のかかわりについて、該当する実施状況^{注)}にチェックをつけてください

注) 設問意図が重複すると考えられる場合はその全てにチェックをつけてください

実施状況の判断基準の目安 →

かなり：8割以上
 よく：5割以上
 時々：5割未満

実施している

実施していない

かなり

よく

時々

	実施している			実施していない
	かなり	よく	時々	
(1) 医師の診察前の問診、面談	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2) 医師の診察への同席・同行	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(3) 副作用回避又は確認のためのフィジカルアセスメントの実施	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(4) セルフモニタリングの確認等、重症化予防のための生活習慣の管理支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(5) アドヒアランスの支援・確認・管理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(6) 検査オーダーの追加・入力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(7) 医師の診断・検査結果に基づく処方入力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(8) 受診時投与薬・処置薬等、院内で使用する薬剤の用法用量、相互作用、投与速度・配合変化等の確認	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(9) 注射剤混合調製やシリンジ充填	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(10) 抗がん薬やTPN等の無菌調製	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

	実施している			実施していない
	かなり	よく	時々	
(11) 外来化学療法に関わる指導、治療管理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(12) 外来化学療法の治療の開始に当たり投薬の必要性、危険性等について文書により説明	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(13) 経口抗悪性腫瘍剤に関する指導・治療管理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(14) 周術期に関わる外来指導等（自施設の手術対応として）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(15) (11)(12)(13)(14)以外のハイリスク薬等の特定の薬剤疾病に対する薬剤師外来等による薬学的管理指導（調剤薬交付時以外）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(16) 院外処方箋鑑査	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(17) 次回診察時までの患者モニタリング	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(18) 次回診察までの保険薬局等からの情報収集・整理* *お薬手帳やトレーシングレポート等の情報の確認・整理	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(19) 医師の診療情報提供書の作成支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(20) 副作用報告の実施 （医薬品・医療機器等安全性情報報告制度に基づく報告）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

12. 貴施設では、在宅医療を行っていますか

1:行っている

2:行っていない

↓（行っている場合のみ以下の質問に回答してください）

a 薬剤師による訪問業務について、該当するものすべてにチェックをつけてください

行っていない場合
設問13へ

↓

- (1) 訪問薬剤管理指導または居宅療養管理指導を実施している
- (2) 医師の訪問診療に同行し、薬物療法設計支援等を行っている
- (3) 医師の依頼・指示により、調剤を伴わない、薬物治療最適化のための訪問、患者支援を行っている
- (4) その他（ ）

b 薬剤師による他医療機関との連携について該当するものすべてにチェックをつけてください

- (1) 他医療機関の入退院時の薬剤情報等を共有・連携している
- (2) 退院時共同指導に参加している
- (3) 保険薬局薬剤師に対して、患者情報を提供している
- (4) 訪問看護師やケアマネージャーに対して、薬物療法に関連する情報を提供している
- (5) その他（ ）

13. 不適切な多剤投薬回避のための取り組みについて

a 以下への薬剤師の関わりについて、該当する実施状況にチェックをつけてください	実施している			実施していない
	かなり	よく	時々	
実施状況の判断基準の目安 → (かなり：8割以上 よ く：5割以上 時 々：5割未満)				
(1) 持参薬や他院処方薬等を含めて総合的に評価し、重複投与や漫然処方等を回避し、処方の適正化、減薬・減量等に努めている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2) 残薬等の確認、患者や家族の理解度や意向の把握等により、処方の適正化、減薬・減量等に努めている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(3) 治療経過に応じて総合的に評価し、ベンゾジアゼピン系薬他、向精神薬の漫然使用等を回避し、処方の適正化に努めている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(4) 処方意図、治療経過等に応じて総合的に評価し、不適切な抗菌薬の漫然使用等を回避し、処方の適正化に努めている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(5) その他 ()	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

14. 他施設との連携について

a 以下への薬剤師の関わりについて、該当する実施状況等にチェックをつけてください	実施している			実施していない
	かなり	よく	時々	
実施状況の判断基準の目安 → (かなり：8割以上 よ く：5割以上 時 々：5割未満)				
(1) 外来診療支援情報として他施設（保険薬局、病院・診療所、介護施設等）からの情報を薬剤師が確認している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

実施している場合

(a) 2月1ヶ月中に使用した情報媒体について該当するものすべてにチェックをつけてください

- 1:電話連絡 2:お薬手帳（紙媒体）
3:保険薬局からの薬剤情報提供文書（トレーシングレポート）
4:病院・診療所、介護保険施設からの薬剤師による施設間薬剤情報提供文書（薬剤管理サマリー等）
5:病院・診療所、介護保険施設からの診療情報提供書
6:ICTを利用した地域連携システム 7:電子版お薬手帳
8:メールやメッセージアプリ等 9:その他 ()

(b) 確認した情報について該当するものすべてにチェックをつけてください

- 1:病名 2:検査値 3:アレルギー情報 4:副作用情報 5:患者特性
6:使用中の薬剤の情報・指導内容 7:使用中のOTC・サプリメント等の情報
8:アドヒアランスに関する情報
9:服薬支援に関する情報(調剤上の工夫等)
10:その他()

F. 介護関連

16. 併設もしくは関連法人で介護施設がありますか	
○1:ある	○2:ない
↓ (ある場合のみ以下の質問に回答してください)	
a 該当する薬剤業務支援すべてにチェックをつけてください	
(1) <input type="checkbox"/> 調剤を行っている	
(2) <input type="checkbox"/> 処方設計支援をしている	
(3) <input type="checkbox"/> 薬剤管理指導を実施している	
(4) <input type="checkbox"/> 医薬品安全管理を実施している	
(5) <input type="checkbox"/> その他 ()	
(6) <input type="checkbox"/> 実施していない	

G. その他

※フリー記載。郵送回答の際に欄が不足する場合は、別紙に記載し添付してください。

※記載いただいた内容に関連する資料等のご提供が可能でしたら、お願いいたします。

- ・郵送回答の場合：調査票返信の際に同封してください。
- ・WEB回答の場合：日病薬総務課 somu@jshp.or.jp 宛に「診療所薬剤部門現状調査関連」としてファイル添付等にてお送りください。

17. 診療所における注射剤調製や無菌製剤処理について、貴施設で取り組んでいることやお考えがありましたら、記入してください

18. 診療所における感染対策について、貴施設で取り組んでいることやお考えがありましたら、記入してください

19. 災害発生時の対応について、貴施設で取り組んでいることやお考えがありましたら、記入してください

20. 薬剤師や他職種の研修・教育等について、貴施設で取り組んでいることやお考えがありましたら、記入してください

**21. 診療所委員会へのご意見、回答に関する補足（具体的取組み事例等）
または日常業務の問題点等がありましたら、記入してください**

無床診療所の場合 設問は終了です。ありがとうございました。

有床診療所の場合 「H.入院医療」へお進みください。

H. 入院医療

22. 入院診療に関わる薬剤師数、業務時間および実施件数

a 入院診療に関わる薬剤師数を記入してください。該当のない場合は0（ゼロ）と記入ください

(1) 常勤（ 人） (2) 非常勤（ 人）

b 2月中の任意の1週間における**病棟薬剤業務時間（概算）※**を記入してください

（※）複数薬剤師で担当している場合は、各人×業務時間の総計として回答してください。あくまでも概算で結構です

病棟薬剤業務実施時間

注）注射剤混合調製以外の調剤時間、薬剤管理指導時間は含まない

約

時間/週

c 2月中の任意の1週間における**以下の業務の実施件数※**を記入してください

（※）算定の有無にかかわらず、実務上の実施件数として回答してください

(1) 薬剤管理指導

約

件/週

(2) 退院時薬剤情報管理指導

約

件/週

d 2月中の任意の1週間における**以下の業務の算定件数※**を記入してください

（※）診療報酬上の算定件数として回答してください

(1) 薬剤管理指導

件/週

(2) 退院時薬剤情報管理指導

件/週

23. 薬剤管理指導の施設基準に関わる届けを出していますか

1:届け出ている

2:届けていない

↓（届け出をしていない場合は次に回答してください）

理由について該当するもの1つにチェックをつけてください

(1)を選択した場合は、その理由にチェックをつけてください

(1) 施設基準を満たしていない

1:常勤換算薬剤師2名（1名は常勤であること）以上を満たさない

2:その他（ ）

(2) 施設基準を満たしているが、（人手不足等のため）届け出していない

(3) その他（ ）

24. 入院中の患者への診療支援業務について

a 以下の各業務への薬剤師のかかわりについて、該当する実施状況にチェックをつけてください	実施している			実施していない
	かなり	よ く	時 々	
	実施状況の判断基準の目安 → (かなり：8割以上 よ く：5割以上 時 々：5割未満)			
(1) 入院前の持参薬の事前確認（及び服薬計画の提案）	○	○	○	○
(2) 入院時（後）の持参薬の確認（及び服薬計画の提案）	○	○	○	○
(3) 含量規格や剤形等の処方内容の変更（提案）	○	○	○	○
(4) 薬剤の種類、投与量等の変更（提案）	○	○	○	○
(5) 検査オーダーの追加・入力	○	○	○	○
(6) 副作用回避又は確認のためのフィジカルアセスメントの実施	○	○	○	○
(7) 患者への治療に用いる各薬剤等の説明	○	○	○	○
(8) 医師の診断・検査結果に基づく処方入力	○	○	○	○
(9) 注射剤混合調製やシリンジ充填	○	○	○	○
(10) 抗がん剤や TPN 等の無菌調製	○	○	○	○
(11) 点滴ライン・輸液ポンプ（シリンジ）等の確認	○	○	○	○
(12) 周術期に関わる治療管理、処置・投与の適正化・指導	○	○	○	○
(13) カンファレンス、申し送り、回診等によるスタッフ間の患者情報の共有	○	○	○	○
(14) 医師の診療情報提供書の作成（関与） （退院時薬剤管理サマリー等を含む）	○	○	○	○
(15) 退院時の薬学的管理指導	○	○	○	○
(16) 副作用報告の実施 （医薬品・医療機器等安全性情報報告制度に基づく報告）	○	○	○	○

25. 入院患者への不適切な多剤投薬回避のための取り組みについて

a 以下への薬剤師の関わりについて、該当する実施状況にチェックをつけてください	実施している			実施していない
	かなり	よ く	時 々	
実施状況の判断基準の目安 → (かなり：8割以上 よ く：5割以上 時 々：5割未満)				
(1) 持参薬（入院前の処方薬）について総合的に評価し、入院中の漫然処方を回避し、処方の適正化、減薬・減量等に努めている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(2) 入院中の治療経過に応じて総合的に評価し、ベンゾジアゼピン系薬他、向精神薬の漫然使用等を回避し、処方の適正化に努めている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(3) 入院中の治療経過に応じて総合的に評価し、不適切な抗菌薬の漫然使用等を回避し、処方の適正化に努めている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(4) その他（ ）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

26. 入退院時の患者支援、他施設との連携について

a 以下への薬剤師のかかわりについて、該当する実施状況等にチェックをつけてください	実施している			実施していない
	かなり	よ く	時 々	
実施状況の判断基準の目安 → (かなり：8割以上 よ く：5割以上 時 々：5割未満)				
(1) 入院に際して、他施設（保険薬局、病院・診療所、介護施設等）からの情報を薬剤師が確認している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

実施している場合

(a) 2月1ヶ月中に使用した情報媒体について該当するものすべてにチェックをつけてください

- 1:電話連絡 2:お薬手帳（紙媒体）
3:保険薬局からの薬剤情報提供文書（トレーシングレポート）
4:病院・診療所、介護保険施設からの薬剤師による施設間薬剤情報提供文書
 （薬剤管理サマリー等）
5:病院・診療所、介護保険施設からの診療情報提供書
6:ICTを利用した地域連携システム 7:電子版お薬手帳
8:メールやメッセージアプリ等 9:その他（ ）

(b) 確認している情報について該当するものすべてにチェックをつけてください

- 1:病名 2:検査値 3:アレルギー情報 4:副作用情報 5:患者特性
6:使用中の薬剤の情報・指導内容
7:使用中のOTC・サプリメント等の情報
8:アドヒアランスに関する情報 9:服薬支援に関する情報（調剤上の工夫等）
10:その他（ ）

	実施している			実施していない
	かなり	よく	時々	
(2) 退院に向けてカンファレンス等により薬剤師を含めた多職種で情報共有、患者支援を検討している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(3) 退院時共同指導を実施し、薬剤師が関与している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(4) 退院に際して、他の医療機関（保険薬局、病院・診療所、介護施設等）に薬剤師からの情報を提供している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

実施している場合

(a) 2月1ヶ月中に使用した情報媒体について該当するものすべてにチェックをつけてください

- 1:電話連絡 2:お薬手帳（紙媒体）
3:薬剤師による施設間薬剤情報提供文書（薬剤管理サマリー等）
4:診療情報提供書（薬剤情報の確認・付記等）
5: I C T を利用した地域連携システム 6:電子版お薬手帳
7:メールやメッセージアプリ等 8:その他（ ）

(b) 提供している情報について該当するものすべてにチェックをつけてください

- 1:病名 2:検査値 3:アレルギー情報 4:副作用情報 5:患者特性
6:入院期間中に使用した主な薬剤の情報・指導内容
7:中止、減薬・減量等に関する情報
8:アドヒアランスに関する情報 9:服薬支援に関する情報(調剤上の工夫等)
10:退院前1週間以内に使用した薬剤の情報・指導内容 11:退院時の指導内容
12:その他()

以上で調査終了です。ありがとうございました。